

ポーラ、パートナーシップ証明書の利用を開始 同性パートナーの家族が、住まいにかかわらず アプリで申請・発行できる民間の家族関係証明書を活用

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川美紀）は2022年4月より、一般社団法人 Famiee（所在地：東京都千代田区、代表理事：内山幸樹）が発行する、同性パートナーのための民間「パートナーシップ証明書」の利用を開始し、人事制度や福利厚生適用時に必要な家族関係証明書として新たに取り入れます。Famiee 公式サイト <https://www.famiee.com/>



【利用の背景】

現在、全国のパートナーシップ制度を導入した自治体は全1753自治体中、156自治体（2022年3月29日時点）※ありますが、証明書発行にはその市区町村の在住者であることが条件であったり、発行した市区町村から転居すると証明書が無効になるなど、様々な課題があります。

今回、利用を開始したFamieeの「パートナーシップ証明書」は、住んでいる場所に関わらず利用でき、申請から発行までオンライン（スマートフォンのアプリ）で完結するので、従来のようにパートナーが二人で役所等に出向くことで、第三者に自身のSOGI（性的指向・性自認）や関係が知られる心配もありません。申請時に提出する個人情報に関しても、サーバー等には保存されないため安全に利用が可能です。

ポーラでは1月より、社員それぞれのSOGI（性的指向・性自認）や家庭の事情に関わらず、公平に認められ、力が発揮できるようにすることを目的に、これまで法律上の配偶者・家族・親族を対象としていた人事制度や福利厚生適用対象範囲を、事実婚の相手方、同性パートナーを含めた「実質上の家族・親族」まで広げる制度変更をいたしました。各制度や福利厚生は一部を除き、「パートナーシップ証明書」の有無に関わらず適用が可能、申請時には所属部署の上長への申告は不要、社内処理にのみ使用し個人情報は保護されます。

ポーラでは昨年6月より、社内の有志メンバーによる「LGBT+ALLYコミュニティ」が発足し、活動しています。コミュニティのメンバーがLGBTを知り、理解するということを第一目的に、様々なテーマでメンバー同士の対話や他社のALLYコミュニティとの交流を重ねながら、互いの疑問や課題を共有し合い、思考を深めています。ポーラの2029年までのSDGs目標の一つに『ジェンダー、年齢、地域格差、様々な「壁」の解消』があります。今後もあらゆる取り組みを通して、誰もが自分の可能性を諦めず、自らの意思で主体的に選択し、いきいきと自分らしく生きることができると目指してまいります。

※「みんなのパートナーシップ制度」より引用
<https://minnano-partnership.com/>

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドクリエイティブ部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3
TEL : 03-3494-7119 FAX : 03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

社会 ジェンダー、年齢、地域格差、様々な「壁」の解消



- ①地域起業オーナー数：月商500万円以上のショップオーナー※を1,200人まで増やし、組織力が高い組織を拡大する。
- ②地方自治体（NPO・NGO含む）との協業件数：28件。協業から生まれる新しい価値を地域に還元。
- ③地域の中でロールモデルとして認知されるショップオーナーの数：110人。



- ①女性管理職比率：総合職従業員の男女比率と同等にする。
- ②美容職のダイバーシティの推進：ジェンダーのみならず、障害者・グローバル対応を推進する。
- ③育休取得率：男性・女性ともに、100%取得。



事業としての協業の拡大：全国協業実施へ。

経済 多様な人が、健康に、イキイキと活躍する機会の創出



- ①健康事由での退職者を限りなくゼロへ：がん罹患による退職者 0人
- ②アピアランスケアを理解し、各ショップ・コーナーの責任者または主力ビューティーディレクター※・ビューティーコーディネーター※が適切にアドバイスできる状態にする。
- ③ビジネスパートナーの健康診断受診率：80%へ。段階的に受診率や再診率を上げる。



- ①60歳以上のビューティーディレクターの数を増やす。（2019年12月現在：合計 11,894名）
- ②疾病・子育て・介護等で時間に制約がある人も働きやすい体制を整える。自由で自分らしい働き方を提供することで、一人ひとりが高いパフォーマンスを発揮し、生産性・創造性の向上を目指す。



外部パートナーとの連携や、働き方改革から、新しい価値を創出。

環境 未来に、次世代に環境をつなぐアクション



- ①スコープ1・2でCO2排出量を26%にする。
- ②お客さまへの新たな価値提供の実現を前提としながら、同時に、環境に配慮したサービスを提供する。



RSPO認証パーム油使用率：100%

※ショップオーナー：全国の地域でポーラショップを経営するオーナー

※ビューティーディレクター：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

※ビューティーコーディネーター：百貨店ポーラコーナーで、カウンセリングをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。



FAIRY JAPAN
POLA

ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。